

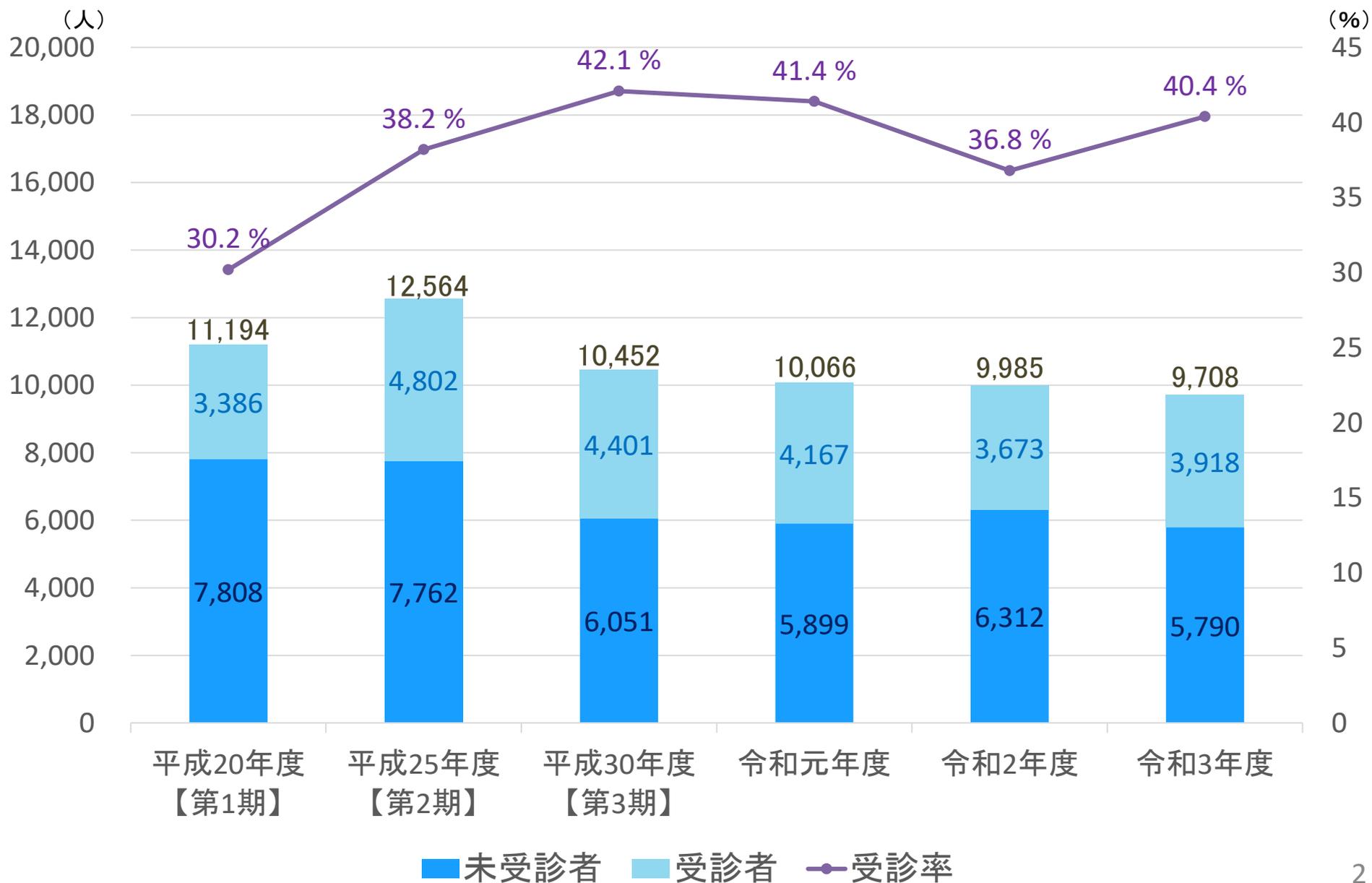
# ■ 特定健診実施率(法定報告) ■



令和4年11月3日現在

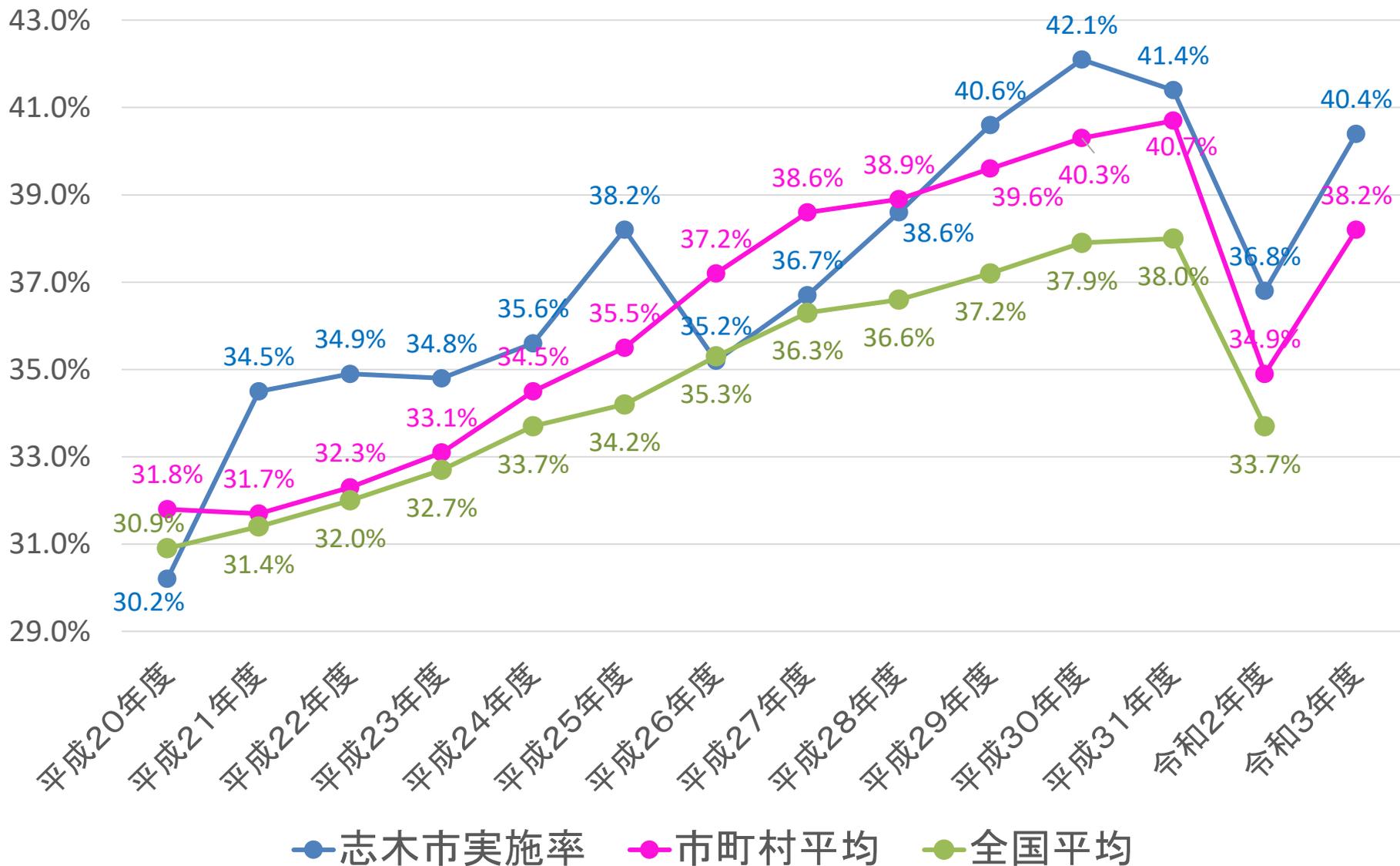
年度	特定健診			
	対象者数(人)	受診者数(人)	実施率(%)	目標率(%)
平成20年度	11,194	3,386	30.2	40
平成21年度	12,057	4,165	34.5	50
平成22年度	12,214	4,266	34.9	55
平成23年度	12,483	4,348	34.8	60
平成24年度	12,541	4,460	35.6	65
平成25年度	12,564	4,802	38.2	40
平成26年度	12,326	4,339	35.2	45
平成27年度	12,072	4,431	36.7	50
平成28年度	11,256	4,340	38.6	55
平成29年度	10,859	4,413	40.6	60
平成30年度	10,452	4,401	42.1	40
平成31年度	10,066	4,167	41.4	43
令和 2年度	9,985	3,673	36.8	45
令和 3年度	9,708	3,918	40.4	50

# 特定健診対象者数及び特定健診受診率の推移



# 特定健診受診率の推移

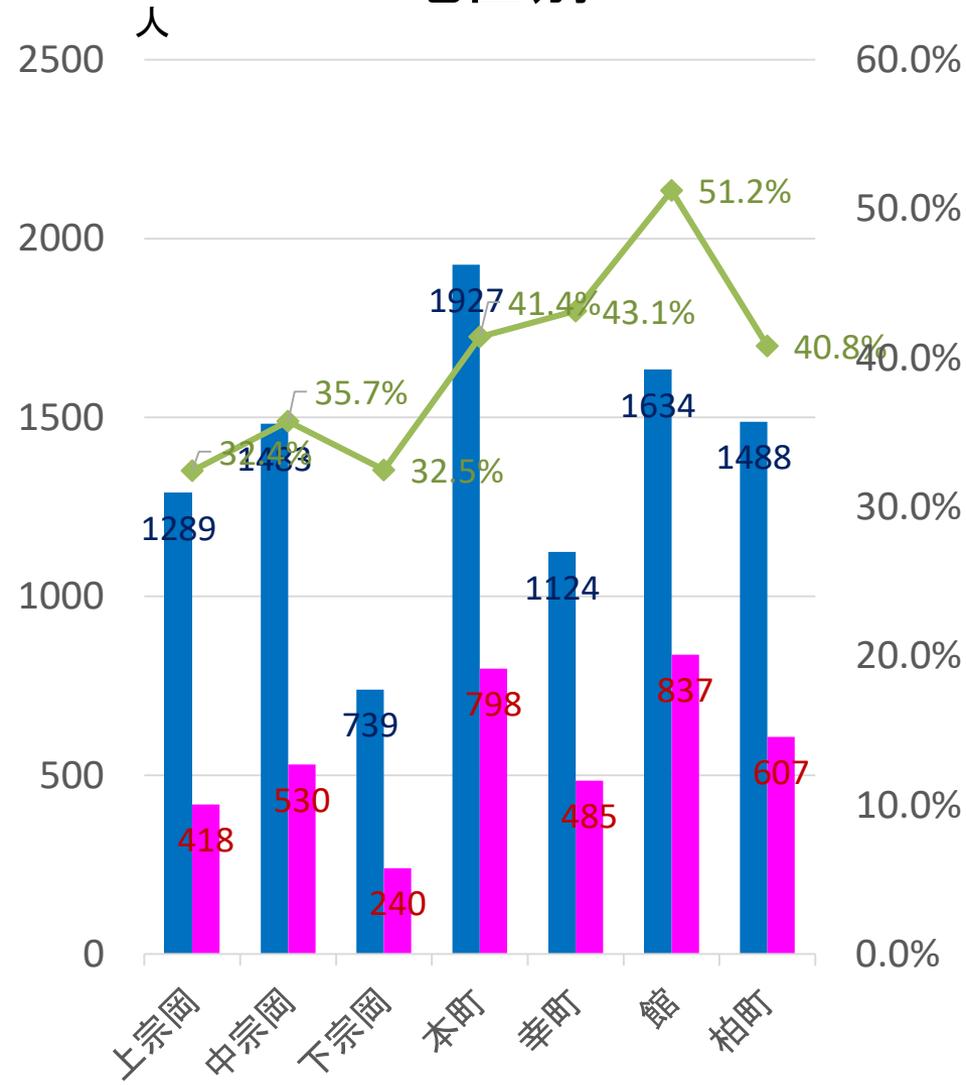
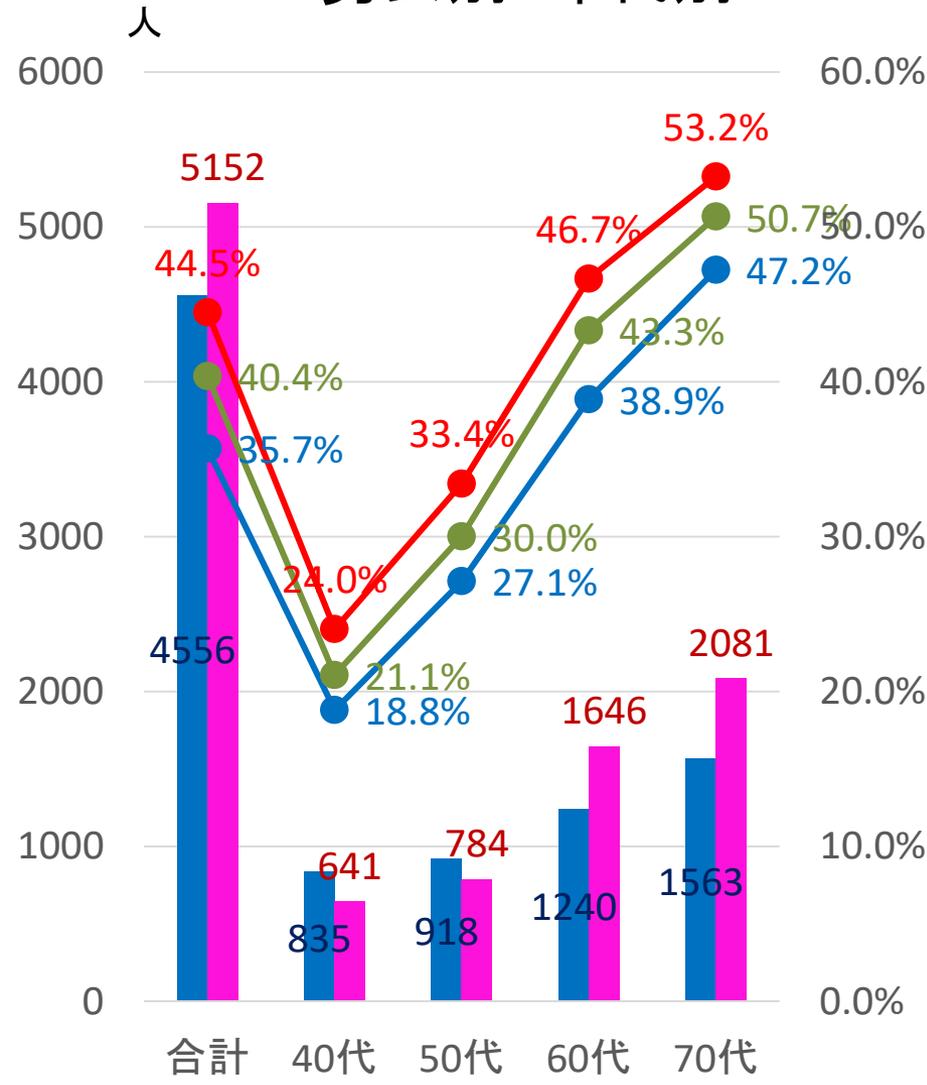
## — 全国平均・市町村平均との比較 —



# 令和3年度 特定健診受診率

## — 男女別・年代別 —

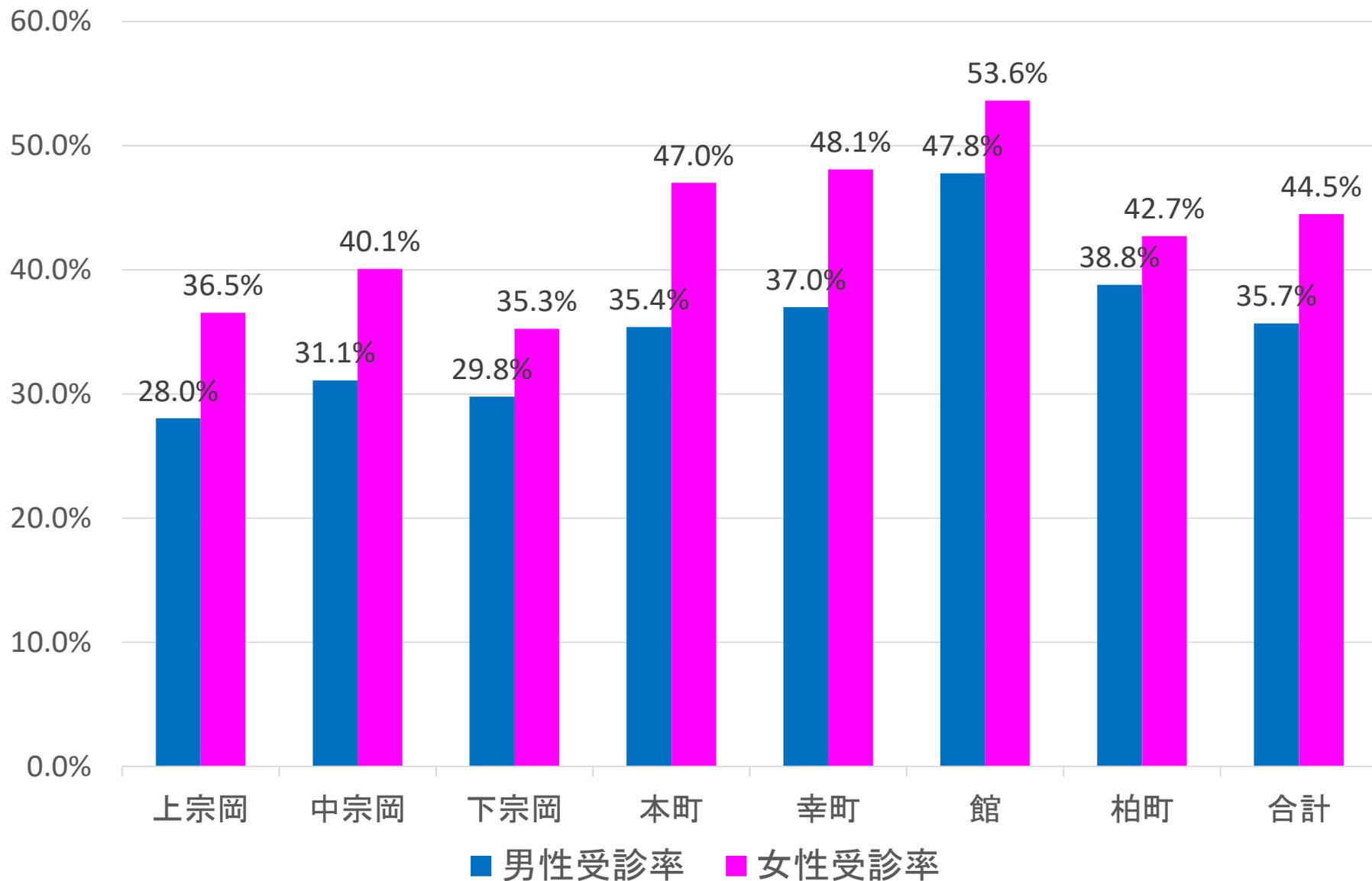
## — 地区別 —



■ 男性対象者数    ■ 女性対象者数    ● 男性受診率  
● 女性受診率    ● 合計受診率

■ 対象者数    ■ 受診者数    ◆ 合計受診率

# 令和3年度 特定健診受診率 — 地区別・男女別 —





# ■特定保健指導(法定報告)■



令和4年11月3日現在

## 特定保健指導

### 年度

対象者数(人)

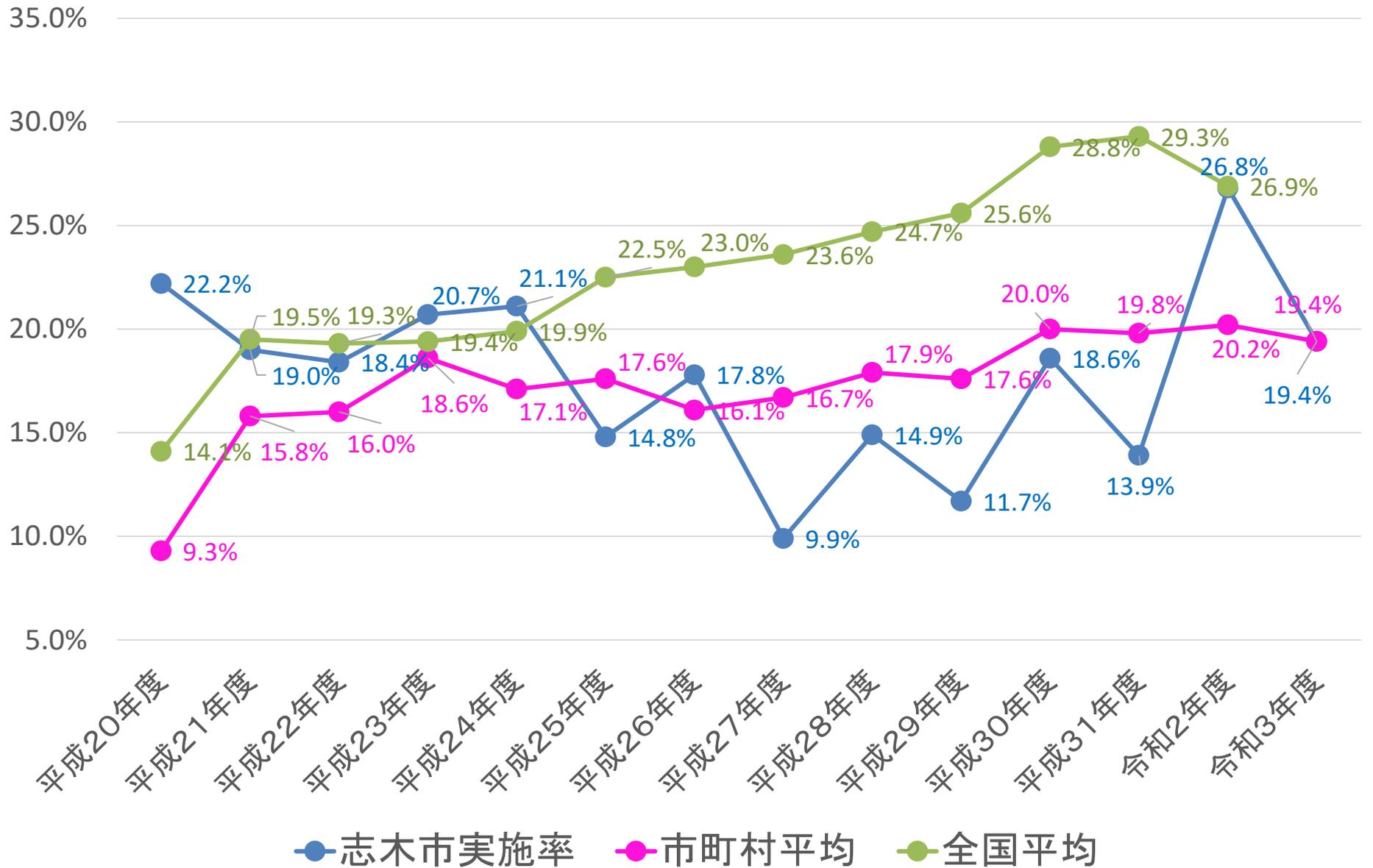
実施者数(人)

実施率 (%)

目標率 (%)

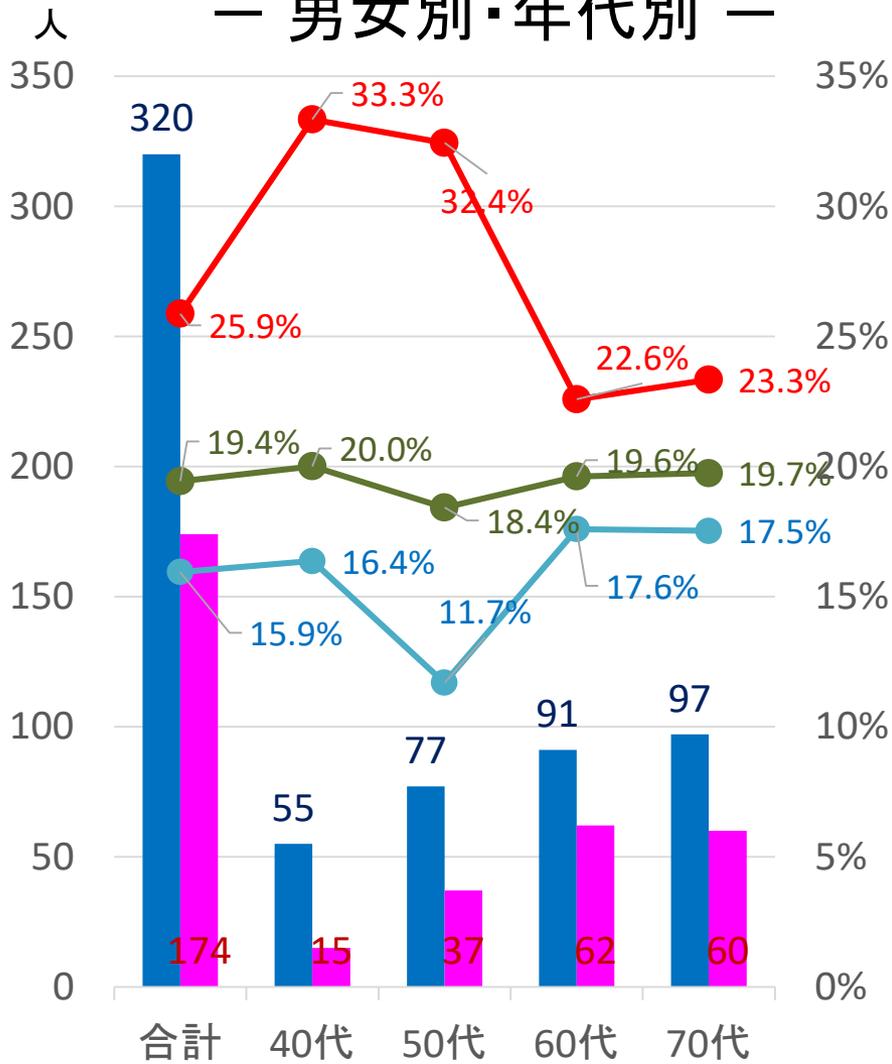
平成20年度	528	117	22.2	20
平成21年度	562	107	19.0	30
平成22年度	538	99	18.4	35
平成23年度	561	116	20.7	40
平成24年度	521	110	21.1	45
平成25年度	568	84	14.8	30
平成26年度	529	94	17.8	35
平成27年度	527	52	9.9	40
平成28年度	543	81	14.9	50
平成29年度	556	65	11.7	60
平成30年度	548	102	18.6	20
平成31年度	509	71	13.9	25
令和 2年度	462	124	26.8	30
令和 3年度	494	96	19.4	35

# 特定保健指導実施率の推移 — 全国平均・市町村平均との比較 —



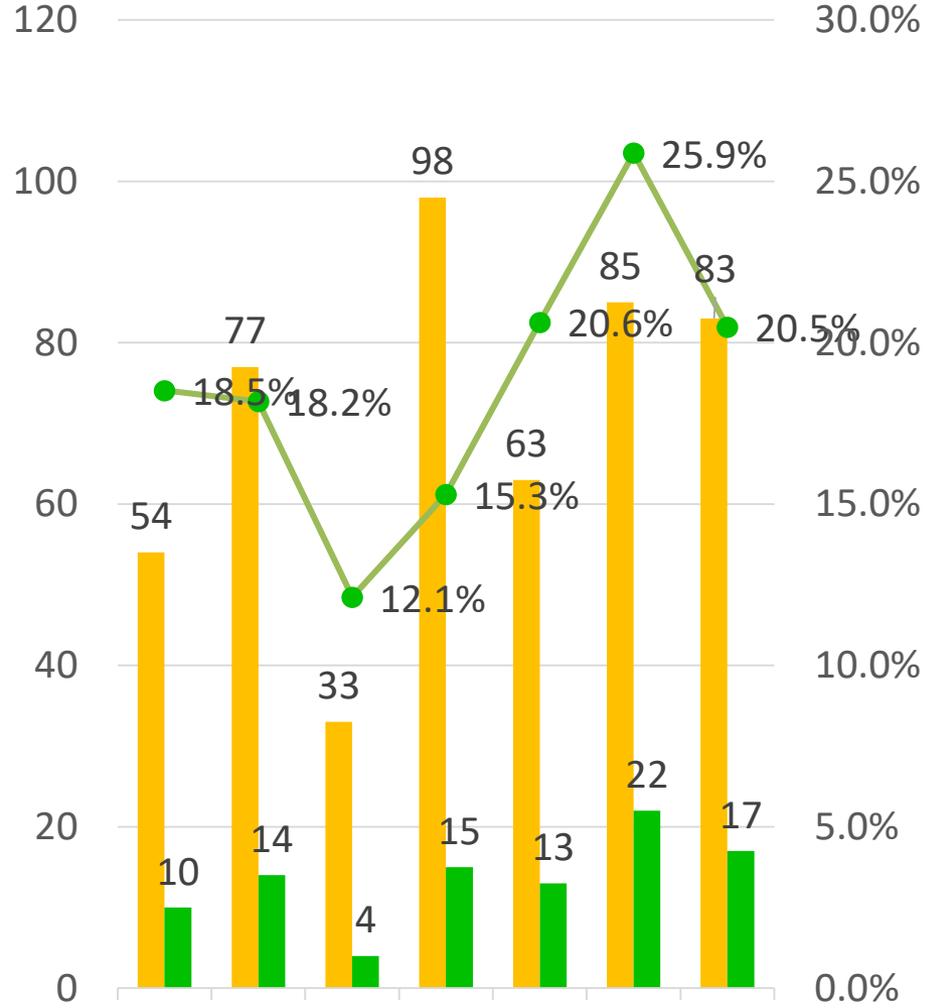
# 令和3年度 特定保健指導実施率

## — 男女別・年代別 —



■ 男性対象者数      ■ 女性対象者数  
● 男性実施率      ● 女性実施率

## — 地区別 —

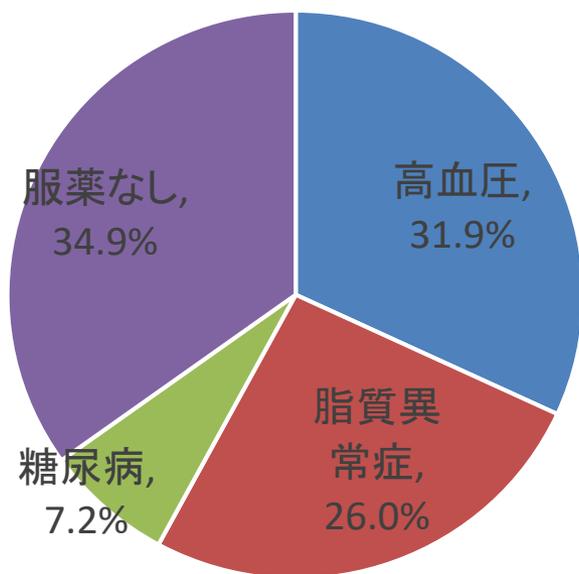


■ 対象者数      ■ 実施者数      ● 合計実施率

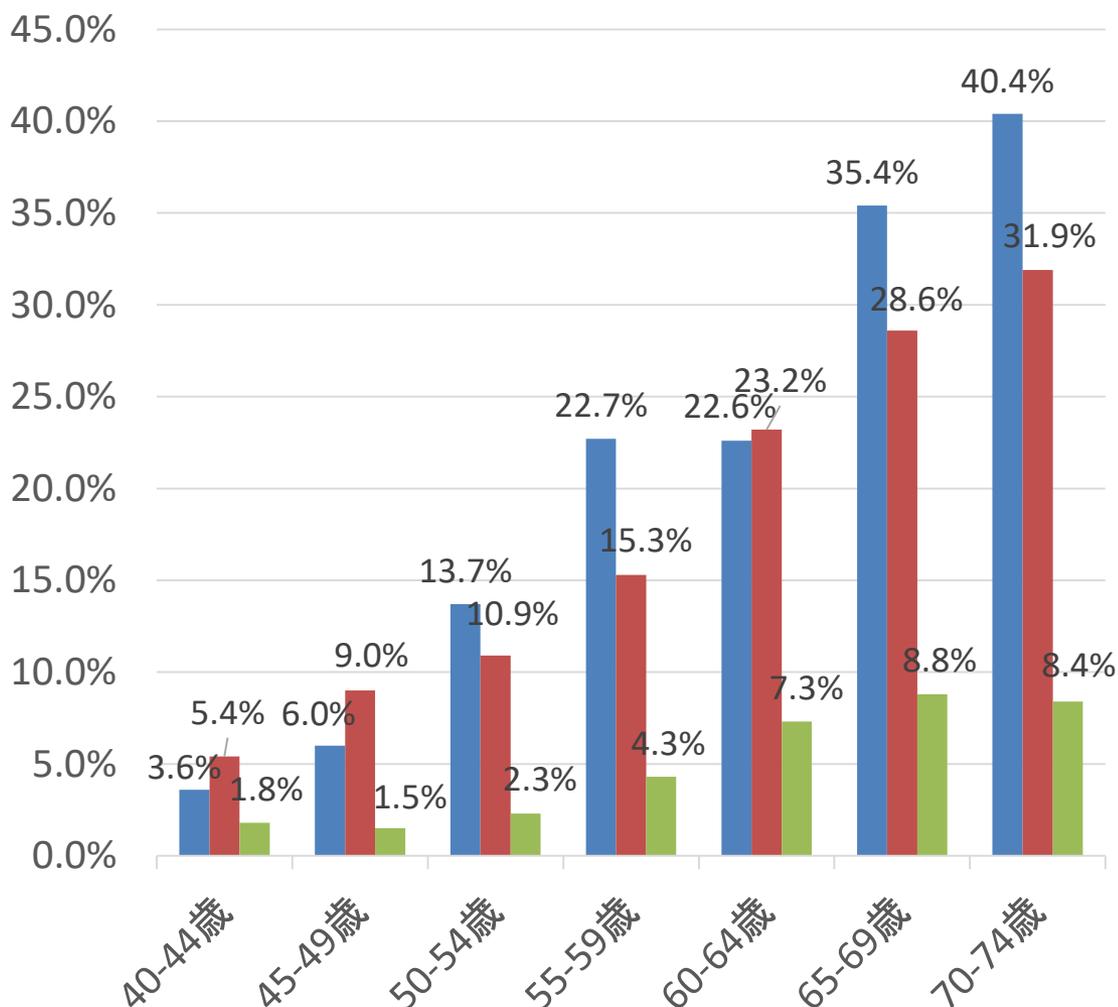
# 令和3年度 特定健診質問票にみる服薬の状況

〈全体〉

- 高血圧
- 脂質異常症
- 糖尿病
- 服薬なし



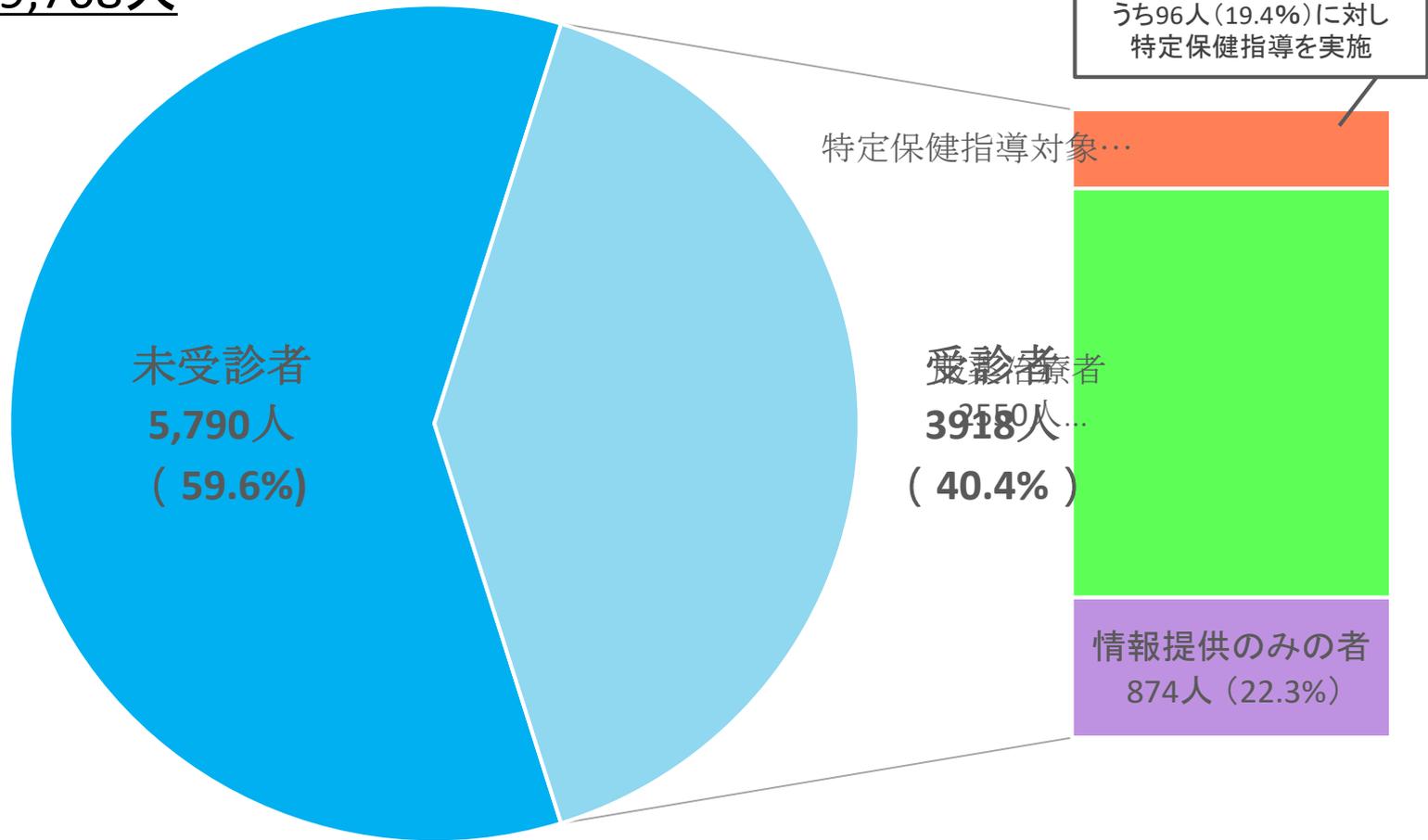
〈年代別〉



# 令和3年度 特定健診受診結果の内訳

【特定健診対象者】

9,708人



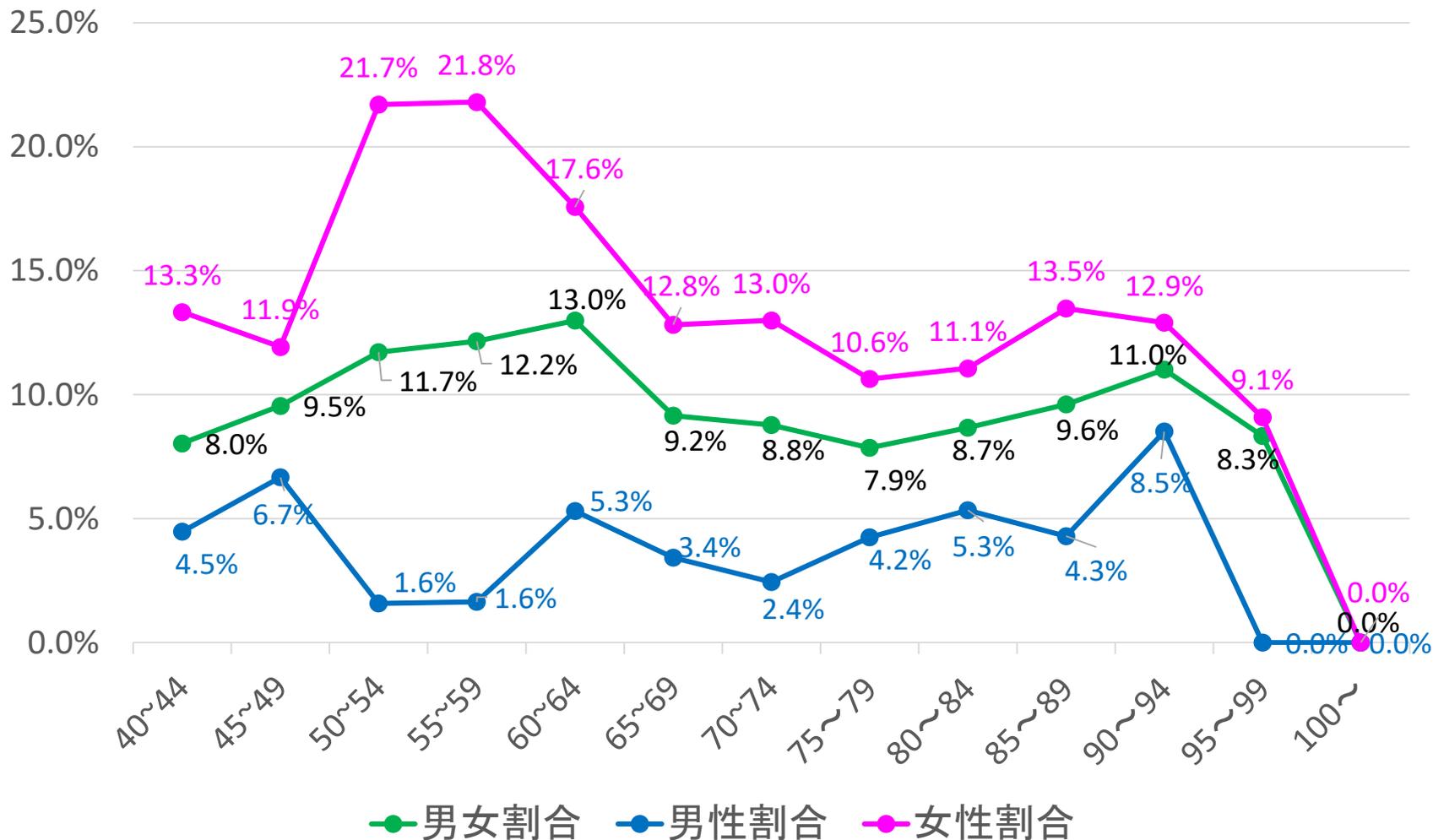
※特定保健指導対象者のうち96人(19.4%)に対し特定保健指導を実施

特定保健指導対象者...

受診者  
3,918人...  
(40.4%)

情報提供のみの者  
874人 (22.3%)

# 令和3年度 特定健診及び後期健診受診結果 — 年代別 BMI18.5未満の割合 —

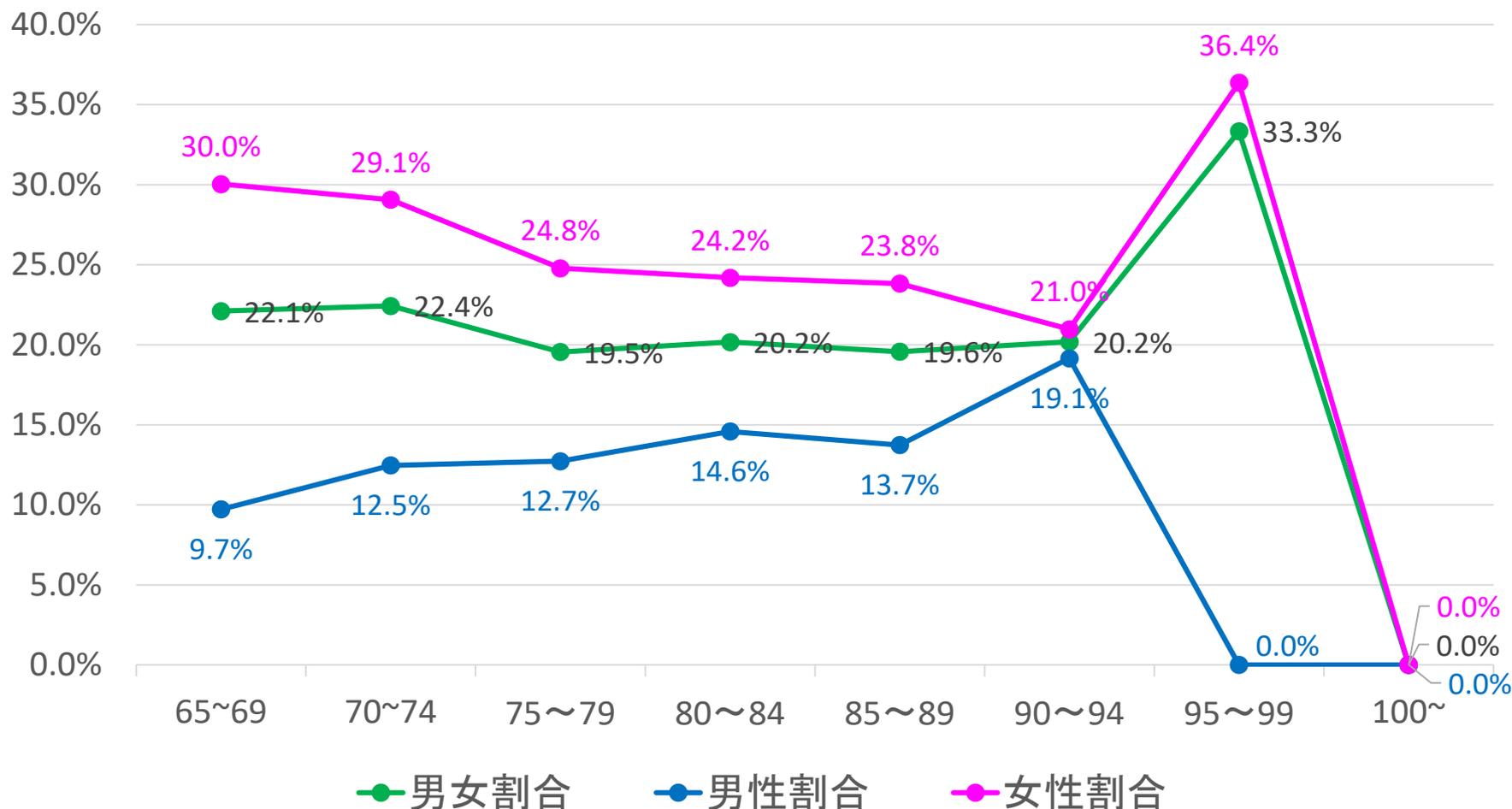


令和3年度国保特定健診と後期健康診査の結果を集計して算出

国保: 法定報告値 (n=3918)

後期: BMIに欠損がある受診者を除外(※75歳未満の受診者は除外)(n=3251)

# 令和3年度 特定健診及び後期健診受診結果 — 年代別 BMI20以下の高齢者の割合(65歳以上) —

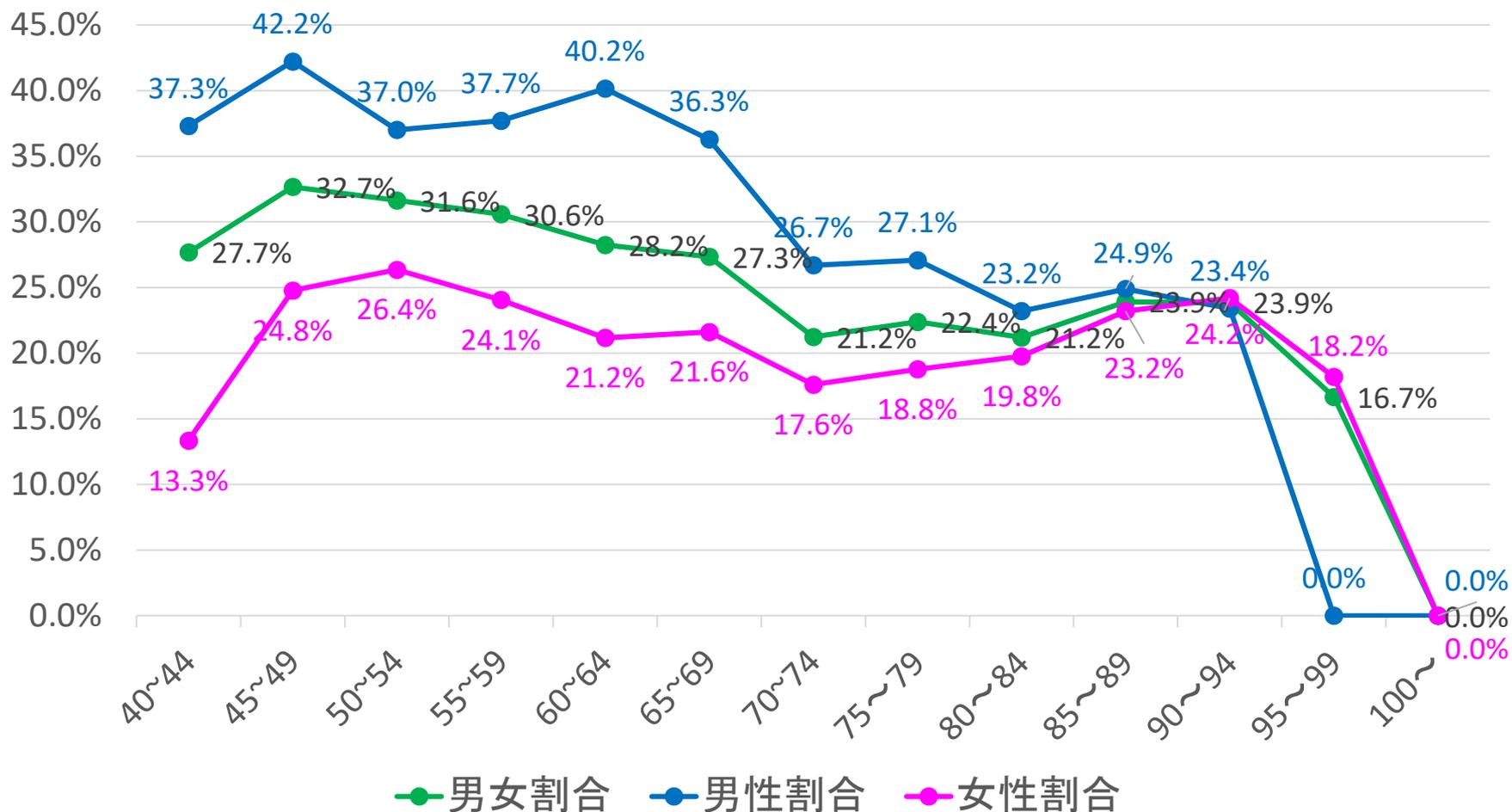


令和3年度国保特定健診と後期健康診査の結果を集計して算出

国保: 法定報告値 (n=3918)

後期: BMIに欠損がある受診者を除外(※75歳未満の受診者は除外)(n=3251)

# 令和3年度 特定健診及び後期健診受診結果 — 年代別 BMI25以上の割合 —



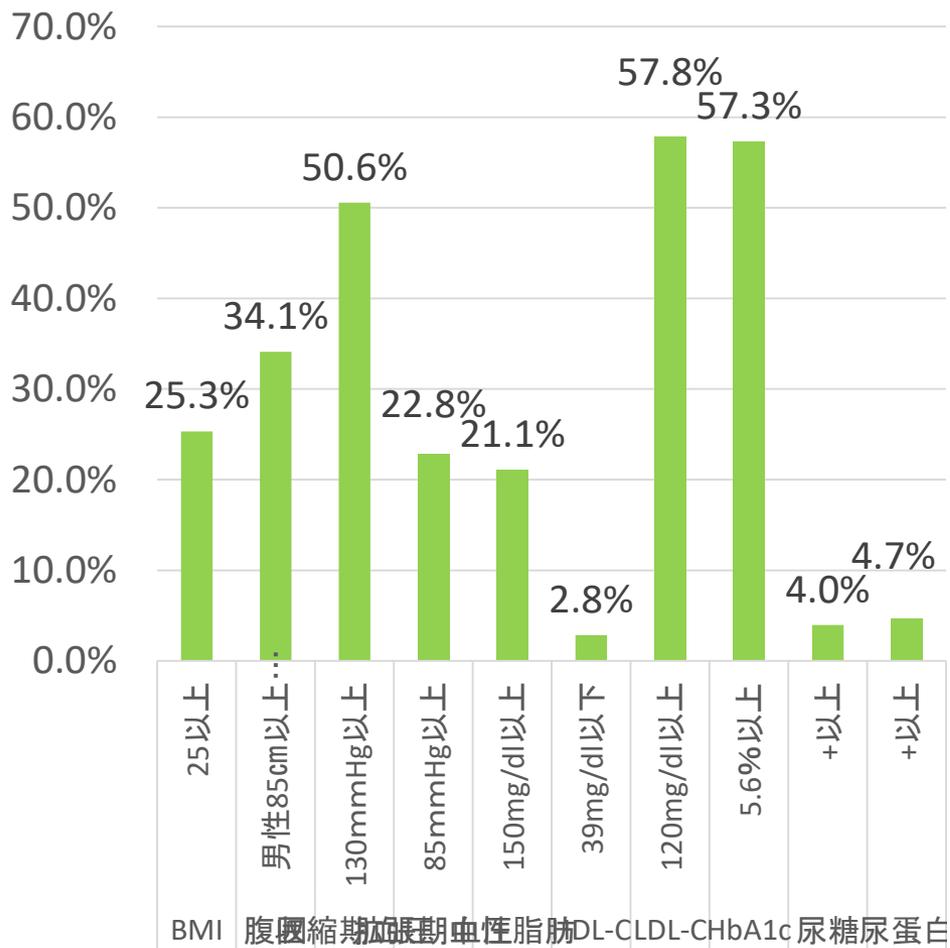
令和3年度国保特定健診と後期健康診査の結果を集計して算出

国保: 法定報告値 (n=3918)

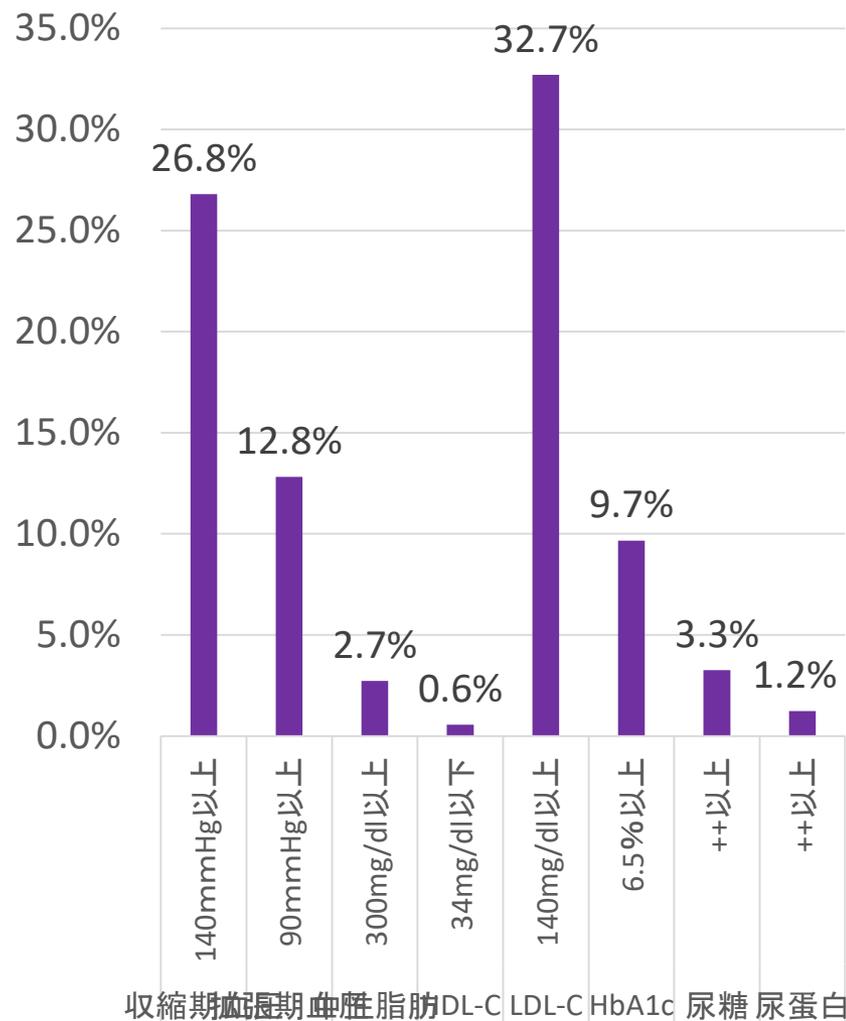
後期: BMIに欠損がある受診者を除外(※75歳未満の受診者は除外)(n=3251)

# 令和3年度 特定健診受診結果

## － 保健指導判定値以上の割合 －

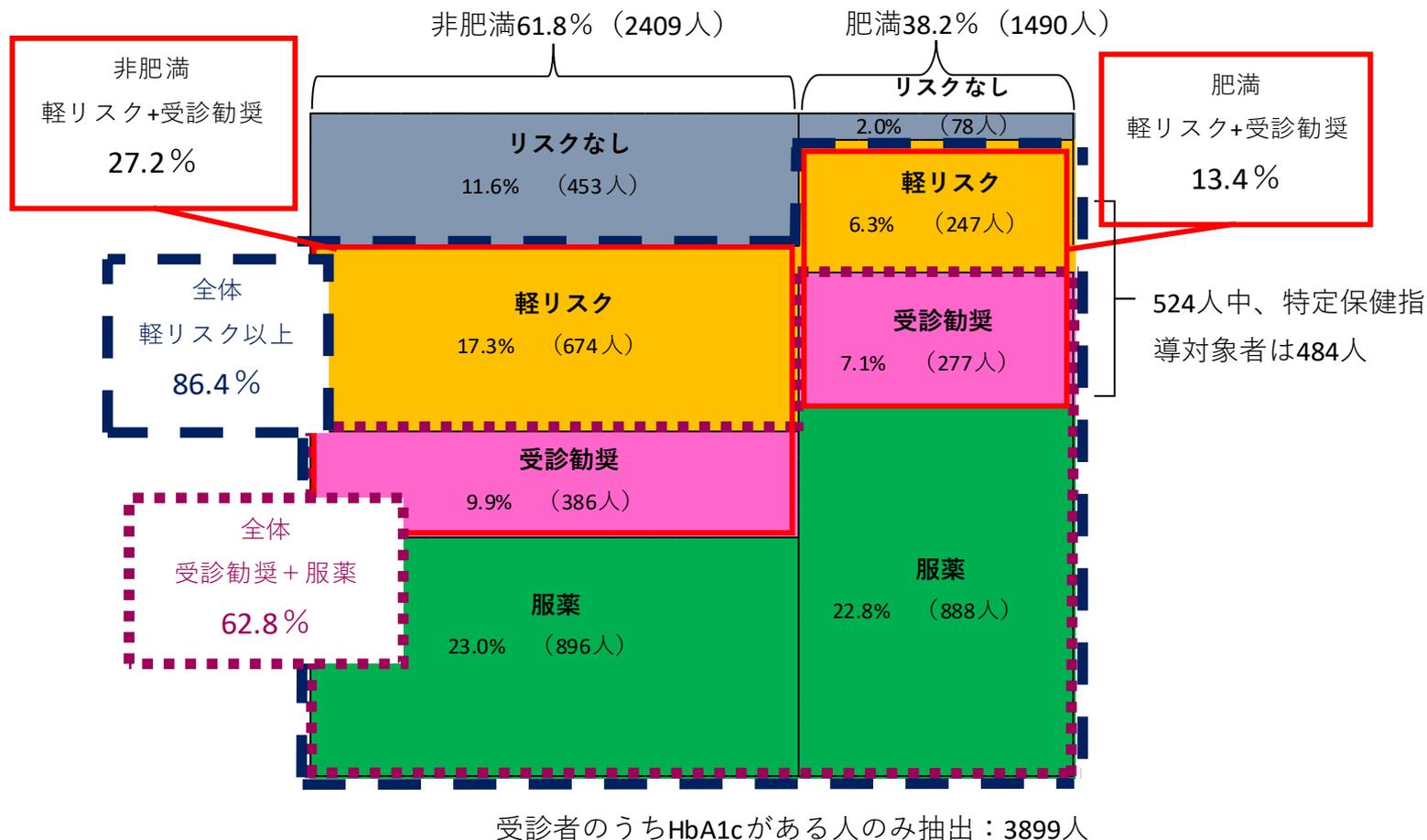


## － 受診勧奨値以上の割合 －



# 令和3年度 特定健診受診結果

## — 肥満・非肥満別に見たリスク保有状況 —



令和3年度特定健診の結果より、血圧・血糖・脂質の軽リスク以上(受診勧奨・服薬を含む)の割合は受診者全体の86.4%と大きな割合を占めており、前年度と同程度の結果となっています。

肥満・非肥満で分けてリスクの保有状況を分析したところ、肥満で軽リスク・受診勧奨に該当する人は全体の13.4%であり、大部分が特定保健指導の対象者となっています。その一方で、非肥満で軽リスク・受診勧奨に該当する人が全体の27.2%を占めており、このリスク群は特定保健指導の対象者となりません。非肥満のリスク群も含めたリスク保有者に対し、適切に保健事業を実施していく必要があります。